

「ビーコル」トラ納車式

プロバスケットクラブロゴを印刷

萬運輸

【神奈川】萬運輸（東海林憲彦社長、横浜市鶴見区）は9月25日、デザイントラックの納車式を行った。車両には国内男子プロバスケット

ボールBリーグのクラブ「横浜ビー・コルセアーズ」のデザインをプリント。創業60周年を記念して同社が開催したデザイントラックコンテストで、応募者の中から横浜ビー・コルセアーズが特別賞に入選、表彰された。

萬運輸の車両整備部門ヨロズモーターズが、「オートボディプリンター」を使いトラックにプリント。サイドパネルの左右に、クラブ



のロゴを入れたデザインを印刷した。

また、デザインには「もつと横浜ビー・コルセアーズを知っていただきたい、たくさんの子供たちに横浜ビー・コルセアーズの試合を見に来ていただきたい」という思いが込められてい

「横浜ビー・コルセアーズ」のデザインをプリント

る。車両はお披露目後、川崎―栃木の運行に就く。

東海林社長から表彰状と副賞が贈られ、ビー・コルセアーズの工藤浩司主任がトラックの運転席に座り記念撮影を行った。

工藤氏は「ファンの方がプリントトラックを見かけたら『ビーコルのトラックだ！』と手を振ってくれると思う。SNS（交流サイト）でも話題になりそうだ」と喜んだ。表彰後には、安全運行を祈願し神事が執り行われた。

（菊地将矢）